



11月 にじ組

異常な夏の暑さもようやく和らぎ、秋らしくなってきました。

10月下旬には、おもほりをしたり、愛宕南学童クラブのお店屋さんにご招待されて遊びに行ったりと、いろいろなことを経験することができたにじ組の子ども達。

それに刺激を受けてまた、楽しいアイデアが飛び出しています♪

どんな展開になっていくのか大人もとっても楽しみです☆彡



就学へ向けて ソーシャルスキルって何？

ソーシャルスキルとは人とよりうまく関わっていくために必要なスキルのことを言います。

例えば、挨拶をする、適切な声の大きさで話す、怒りをコントロールする、目を見て会話をする、困ったことを伝える、など人とコミュニケーションを取るうえで大切なことがソーシャルスキルです。

そのようなコミュニケーション能力を高めるために行う訓練のことをSST（ソーシャルスキルトレーニング）と言いますが、子どもたちは保育園という集団生活の中で日々それらのことを学び、身に付けている途中です。

友だちを遊びに誘ったり、自分の気持ちを相手に伝えたり、人の話を聴くといった人との関わり全てが学びに繋がっています。

先日、運動会の練習の時にチームごとに分かれて相手の演技を見て感想を伝える、ということを行いました。

「音楽に合ってた上手だった」「かっこよかった」など、肯定的な意見ばかりで「人の良いところに着目できる」力が育っているなということを感じる一場面でした。

子ども達が成長していく上で保育園で大切にしていることは、安心して、楽しい雰囲気の中で過ごし、たくさん良いところを見つけて褒めることです。

大人から褒められるだけではなく、子ども同士がお互いの良いところに気付くことができ、それを相手に伝え合うことでお互いの成長に繋がっていきます。

運動会という大きな行事は子ども達の成長を改めて感じることでできる瞬間ですが、毎日、少しずつの成長を見逃さないように丁寧に過ごしていきたいと思っています。